

はじめに

私たちのまち塩竈市は、海に囲まれた豊かな自然を有しており、これらの自然から多くの恩恵を享受し発展してまいりました。持続可能なまちづくりに向けて、この豊かな自然を次世代に引き継ぐことは、私たちの重大な責務となっています。

近年では、地球温暖化問題への関心が国際的にも非常に高まっています。国においては、令和2年10月に2050年までに温室効果ガスの排出を全体としてゼロにする「2050年カーボンニュートラル」を宣言し、2030年度までに温室効果ガスを46%削減し、さらに、50%削減の高みに向けて挑戦を続けるとしています。

これを受け、本市においても令和4年2月に「ゼロカーボンシティ」を目指すことを表明しました。2050年カーボンニュートラルに向けて、今後、市民の皆様や事業者の皆様のご意見をお聞きし、議論を重ねながら、地域資源を活かした本市ならではの脱炭素施策を検討することとしています。

本書は、令和3年度における本市の環境の現状及び市の目標・施策などについてとりまとめたものです。塩竈市の環境へのご理解をさらに深めていただき、さらなる環境配慮への取組につながれば幸いに存じます。

令和5年3月

塩竈市長 佐藤 光樹